

フードロスを考える

2週間にわたったオイシックス・ラ・大地株式会社からお招きしたゲストティーチャーによる稲花タイム。4年生の児童は積極的に学習に取り組み、それぞれの家庭で取り組んでいるフードロス対策についても調べたり、発表したりしました。また、食品の流通についての学習では、活発にたくさんの意見が出て驚かされました。

授業の内容が興味深く、かつ、よく準備されたものであったことに加え、農大稲花小の子どもたちが学校だけでなく家庭でも様々な体験を重ね、また、保護者の皆様の働きかけにより社会とつながりながら生活しているからこそ、充実した授業だと感じました。この授業の日、給食の残食も減ったとのこと、また、子どもたちの発案で給食の残食についてのパワーポイントを作り、ほかの学年にも伝えようとした姿にも、授業の成果が表れていると思いました。いつもながら、友だちの意見をよく聞き、お互いに励ますように考えをまとめていく4年生の子どもたちでした。そして、昨年に引き続き、今年も、子どもたちから様々な考えを引き出してよい学びの機会としてくださったゲストティーチャーの皆様に、感謝申し上げます。

オイシックス・ラ・大地株式会社：<https://www.oisixradaichi.co.jp/>

木材と親しむ

1年生と2年生は、東京農業大学 森林総合科学科大林宏也 教授に、木工を教えていただきました。大林先生もまた、本校開校以来、1年生と2年生に授業をしてくださっているのです、子どもたちにも「大林先生」「木の先生」と親しまれています。

1年生は立方体や板上の木材を配られ、それらの角をやすりできれいに磨いたあと、接着剤をつかって色々な形を作っていました。「飛行機です」「私の机」「輪ゴムをつけて弓矢にする」など、発想が豊かな子どもたちです。大林先生の説明で木材についての知識をつけながら、楽しく作品を作っていました。また、2年生は、つき板という木材を紙のように薄く切った材料をご準備いただき、折ったり、はさみで切ったり糊ではったりしながら、それぞれ思い思いにデザインしたしおりやカードを作りました。つき板は、ヒノキ、ホワイトアッシュなど6種類あり、産地も、色合いもみな違ってきます。子どもたちはこの木の美しさを味わいながら、創造力を発揮していました。

大林先生には、普通では使えない材料をご提供いただき、また、身の回りの木材への目を開かせる授業をしていただきました。本校も机や床などに木材を多用しています。きっと、木材に親しみをもつ子どもたちに育つことでしょう。

東京農業大学 地域環境科学部 森林総合科学科：

<https://www.nodai.ac.jp/academics/reg/for/>

晴天に恵まれたスポーツデー

11月22日(木)はスポーツデーでした。前日から3年2組がインフルエンザのため学級閉鎖になり参加できなかったのが残念でしたが、晴天に恵まれ、午前中はスポーツを楽しむ子どもたちの様子を保護者の皆様にご覧いただき、午後は、子どもたちが引き続きスポーツを楽しみました。

開会式と準備体操の後、各学年の短距離走や、5年生の綱引き、1,2年生のおおかぶこかぶ、3,4年生の手つなぎ騎馬戦が行われました。大玉をおおかぶに見立ててこれを3人で運び、こかぶに見立てた小さな玉で玉入れをするおおかぶこかぶ。大玉が転げ落ちてしまうことも多かったのですが、力を合わせて運ぼうとしており、1,2年生ながらチームワークができてきていました。手つなぎ騎馬戦は、ヒートアップする様子もありましたが、誰もがルールを守りながら精一杯戦っていました。5年生の綱引きは、北海道オホーツクキャンパスに宿泊学習に出かけた5年生らしく、鮭の遡上に見立てた一ひねりがある競技でした。三回戦まで疲れも見せずに、全力で走り、全力で綱を引く子どもたちでした。

今年は選抜リレーも行われました。バトンを渡す練習も十分にできなかったのですが、クラス代表の子どもたちはよく頑張り、バトンは下級生から上級生へと渡されていきました。選手に選ばれた子どもの真剣な様子だけでなく、選手を熱心に応援する子どもたちの姿も素晴らしいものでした。

整理体操と閉会式の後、校舎屋上のプロカメラマンが、児童と教職員全員の集合写真を撮影しました。輝く顔が写っていることでしょう。

人数制限のある中、また、観覧場所の移動などにもご協力いただきながら声援をくださった保護者の皆様に感謝申し上げます。また、学校法人東京農業大学理事長江口文陽先生とお二人の常務理事の皆様には、スポーツデーの子どもたちを見にいらして励ましの言葉をいただきました。この日は、大澤貴寿前理事長も来校してくださったほか、お隣の中等部やアフタースクールからも先生やスタッフが顔を出してくださいました。また、2階の多目的室では、株式会社農大サポートによる農大関係の品々の販売もあり、学校法人東京農大の卒業生の活躍を知る機会ともしていただきました。

日ごろの体育の授業や学級活動を大切にしたスポーツデーです。学習の様子や成果については、2月に行われる学習発表会で保護者の皆様に、ご覧いただくこととしています。

東京農業大学稲花小学校
校長 夏 秋 啓 子